



Let's realize your ideas in T-ACT!

T-ACTのススメ



キミは自分の可能性に
気づいていてるか？

経験者が語る!!



あなたの「やってみたい」を応援します!

P2 P3 P7 T-ACTとは? What is T-ACT ?

P4 大学生ビブリオバトル筑波杯 2020秋の陣 —学生主催のビブリオバトルイベントをやるう!—

P5 春に焦がれて —2020年度の新入生だからこそできること—

P6 小さな教室から世界への繋がり

T-ACT
つくばアクションプロジェクト

T-ACTとは? What is T-ACT?

つくばアクションプロジェクト (略称、T-ACT) は、あなたの「やってみたい」を企画として実現することや、ほかの人が立てた企画に参加することを支援する学生支援です。

Tsukuba Action Project; T-ACT has been launched to offer every opportunity for students to start up and run a project, or to get involved with projects (including on/off campus), and eventually lead projects themselves.

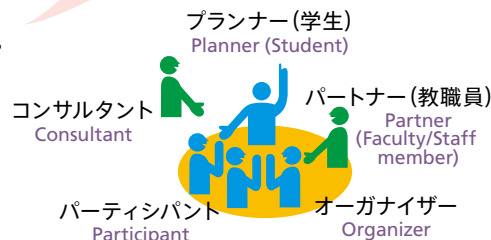
T-ACTアクション T-ACT Action

学生が立案する活動。

あなたの「やってみたい」を0から企画し、仲間を集めて実行に移せます。自分の「やってみたい」活動を新しく立ち上げるもよし、既に行われている活動に参加するのも良しです！

T-ACT Action is a student-led activity. In this activity, students can launch and lead their own projects from scratch and run them collaborating with other like-minded students. If you are looking to join an on-going project, or if you have an idea for a new project, we would love to hear from you.

ビジネス体験の支援も受けられます
Students also can get support for "Work Experience"



発案から実施までの流れ 5 Simple Steps to Create and Run Your Own Project

物品援助やレクチャーも受けられる
いつでもどんなことでも相談できる！

Propose your idea to the University!
Here you can consult, get advice or gather needed materials.

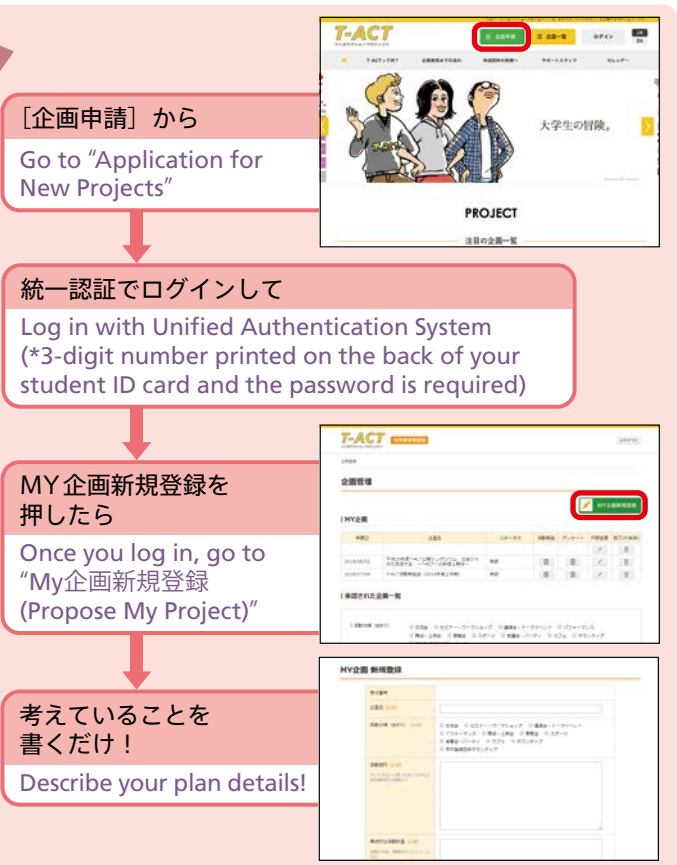
「やってみたい」ことを申請する
Propose your idea on the website at:
<http://www.t-act.tsukuba.ac.jp/en/>

仲間を集めながら、企画内容を具体化していく
Recruit members who work with, and build the project plan in detail.

T-ACT推進室の審議を受けて、承認をもらう
Get a final approval from T-ACT Promotion Office.

学生中心にどんどん改良、実施！
Deliver your student-led project! Run the project with your partners and make it better.

活動報告をする
→ T-ACTから表彰されることも！
Measure the progress and report it. T-ACT Promotion Office will award outstanding activities.



T-ACTプラン

T-ACT Plan

教職員が立案する活動。

教職員とコミュニケーションをとりながら、専門性の活かし方、企画の運営スキルを学ぶことができます。

T-ACT Plan is an activity in collaboration with faculty and staff members. Joining and running the project proposed by faculty/staff members provides good opportunities for students to learn how to take advantage of their career or the project management skills.

T-ACTボランティア

T-ACT Volunteer

地域活動団体が募集するボランティア活動。

T-ACT Volunteer helps students to find and join the local volunteer groups.

For further details, see page 7



プランナー：企画の発案者、中心人物

パーティシパント：企画への気軽な参加者

コンサルタント：活動全般について気軽に相談できるT-ACTスタッフ

ボランティアアドバイザー：ボランティア活動に関する相談ができるT-ACTスタッフ

Planner: Those who propose and lead projects.

Participants: Those who join the project activities.

Consultant: Staff members who provide advice for all T-ACT activities.

Volunteer Adviser: Staff members who give advice for volunteer activities.

オーガナイザー：企画運営に協力する学生

パートナー：企画運営に協力する教職員

Organizer: Those who manage and run projects.

Partner: Faculty/staff members who help to plan the project.

アクション・プラン・ボランティアへの参加の仕方

How to participate in T-ACT activities?

① Webページから Find the projects you like on the web site.

<http://www.t-act.tsukuba.ac.jp>



[企画一覧] から
Go to "Project List"



気になった企画をクリックして
Select a project and see details



[参加希望・問合せ] からメールを送るだけ
For inquiries or participation request, click "参加希望・問合せ"



② T-ACTフォーラムに行く！

Visit the T-ACT Forum

何はともあれ、行くが早い。
気になることがあれば、気軽に
T-ACTフォーラムに来室・連絡を！

If you have any question about our activities,
do not hesitate to visit or contact us!

● Website : <http://www.t-act.tsukuba.ac.jp/>

● Contact : T-ACT推進室 (T-ACT forum)
Location STUDENT PLAZA (1D棟) 3F
E-mail: forum@t-act.tsukuba.ac.jp
Tel: 029-853-2269, 2222



T-ACT Promotion Office
Place: STUDENT PLAZA (Bldg. 1D), 3rd floor



③ 総合科目を履修する Participating activities through a class of Multidisciplinary Subjects

総合科目「みんなで創ろう『つくばアクションプロジェクト』」が開講されています。

全学のいろいろな学生と知り合える場としても好評です！

You can also try to participate in some of our activities through the Multidisciplinary Subjects "Planning and Execution of the TSUKUBA Action Project (Only available in Japanese)". The lecture has a good reputation for offering opportunities to work with other students outside the majors.

T-ACTの情報が見られる場所 Our activities are posted on campus

各エリアの学生用掲示板・各宿舎共用棟掲示板・1D棟3階T-ACTコーナー

第一・第二・第三・体芸・医学・春日、各エリアの学生用掲示板や宿舎共用棟の掲示板に、T-ACTの活動情報を一部掲示しています。また、1D棟3階のT-ACTコーナーには、T-ACTアクションのポスターやT-ACTボランティアの情報を中心に様々なT-ACT関連情報を掲示しています。

Some activities' report are posted on campus bulletin boards, which are place in Area 1 to 3, Art & Physical Education Area, Medical or Kasuga Area. Further, at T-ACT section (bldg. 1D, 3rd floor), you can see variety of posters for T-ACT Action and many activities' information centering on the volunteer activities.

大学生ビブリオバトル筑波杯 2020 秋の陣

— 学生主催のビブリオバトル イベントをやるう! —

土屋 深優 (人間総合科学研究群 博士後期課程 1年)

ビブリオバトルってなに?

タイトルを読んで、「ビブリオバトルってなに?」と思いませんでしたか? ビブリオバトルとは、5分間で好きな本について紹介し、その場の参加者全員で「読みたい!」と思った本に投票し、チャンプ本を決定する催しです。発表者は自分の好きな本について熱く語り、他の人に読んでもらえるきっかけになり、観覧者は自分が普段読まない本を知るきっかけになる、楽しいイベントです。筑波大学では知識情報・図書館学類の推薦入試にも使われています。今年、私たちはビブリオバトルの筑波大学大会を行うべく、T-ACTを利用しました。

一人ではできないこと

実は、昨年も筑波大学大会は開催されています。その時は今年主催(プランナー)を務めた私一人での企画運営でした。友人に助けられたりもしましたが、準備は大変で、参加者も集まらず、心が折れそうになる時がありました。今年はCOVID-19の影響により、慣れないオンライン開催を余儀なくされ、「さすがに一人では無理だ」とT-ACTに相談しました。

T-ACTではコンサルタントが親身に相談に乗ってくださり、企画の進行段階に応じてアドバイスをいただけます。今年はZoomを使ってのミーティングを何度も行い、宣伝やイベント当日の動きについて綿密な打ち合わせをしました。特に、オンライン開催に関して防犯や個人情報保護等、学生では意識が向かない部分について多くのアドバイスをいただきました。

T-ACTのHPにも活動について情報が載り、無事に仲間(オーガナイザー)も集めることができました。オーガナイザーと相談・役割分担をして広報活動や準備を進めました。一番の懸念事項であったバトラー(本を紹介する人)には、なんと定員を超える応募をいただきました! イベント当日も、オンライン開催は初めてであったにも関わらず、20人以上の参加者が集まり、大成功に終わりました。また、今年のビブリオバトル筑波杯一秋の陣一のチャンプに選ばれた人は、全国大学生オンラインビブリオバトル予選への優先出場権を獲得しました。来年度も開催予定なので、興味がある方はぜひTwitter (@bibliotsukuba) をチェックしておいてください!

今回のビブリオバトル開催にあたって、ポスターを様々なところに貼りに行ったり、SNSでの広報を更新したり、参加を多方面に呼びかけたり、司会進行を手分けしたり、アンケートを回収したり、一人ではできないことがたくさ

ビブリオバトル開催

本の魅力 オンラインで伝える



本の紹介をする積さん(12月9日、本紙編集室で)

「本生ビブリオバトル」が、観客たちが一番読みたい本を5分間で紹介し、その場の参加者全員で「読みたい!」と思った本に投票し、チャンプ本を決定する催しです。発表者は自分の好きな本について熱く語り、他の人に読んでもらえるきっかけになり、観覧者は自分が普段読まない本を知るきっかけになる、楽しいイベントです。筑波大学では知識情報・図書館学類の推薦入試にも使われています。今年、私たちはビブリオバトルの筑波大学大会を行うべく、T-ACTを利用しました。



2020年度の開催ポスター

筑波大学新聞の記事
(筑波大学新聞 提供: 第360号5面
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/public-newspaper/pdf/360.pdf>)

んありました。T-ACTを通して一緒に運営できる仲間を得たこと、普段関わることのない他学年の学生と関わった経験は私にとって大きな財産となりました。私の卒業後も、ビブリオバトル筑波大学大会は長く続いてほしいと願っているので、引き継げる後輩が仲間になってくれて、とても助かりました。今回のように、T-ACTを通して後輩へ後輩へと繋いでいけたらいいなと思います。

オーガナイザーとして参加した学生にとっても、企画運営の練習ができた、ビブリオバトルの新しい楽しみ方を知ったり、得るものがあったようでした。

T-ACTのススメ

T-ACTで企画を運営することは決してハードルの高いことではありません。個人で運営するときの問題となる場所、機材等を貸していただける場合もありますし、T-ACTを通して仲間を集めることもできます。

一番のメリットは実際に様々な企画を見てきた大人のプロの意見を聞くことができる点です。自分では思いもしなかったようなリスク、宣伝の方法、開催に関するアドバイスを受けることができます。

サークルにするほどではない単発の企画、試してみたいことがあるけど失敗するのが怖い時、やってみたくがあるけど方法が分からない時、相談だけでも良いので、まずはT-ACTにお話ししてみると良いと思います。

もし、「まだ具体的にやりたいことがないけど、いつかは……」という人は、T-ACTの授業も開講されているので、ぜひ受講してみてください。

春に焦がれて —2020年度の新入生 だからこそできること—

水谷 奈都乃 (人間学群 教育学類 1年)

はじめに

2020年4月、念願叶って入学した筑波大学でのキャンパスライフに胸を躍らせていた私を待っていたのは、思い描いていたものとは大きく異なる春でした。世界を震撼させた新型コロナウイルスの影響はすさまじく、懂れていたイベントの数々はいとも簡単に私の前から消えていったのです。皆さんは、その頃どのように過ごしていたでしょうか。私は、大学からの入学式中止のお知らせを受けて自宅でひとり茫然としていたのをよく覚えています。その後も「こんなはずじゃなかった。この憎きウイルスの流行が、あと1年遅ければ……」自己中心的ですがそのような想いを抱え鬱々としたまま数日間を過ごしました。

しかし私は次第に、このような状況をどうにかして自分にとって良いものに出来ないだろうか考えるようになりました。数年後に今の状況を振り返ったとき、「当時は何も出来ずに悲しむだけだった。ウイルスに翻弄されただけだった。」と思ってしまうのは自身の性格上耐えられないのは火を見るよりも明かだったのです。「むしろあのような特殊な年に入学して良かった。あの年を経験したからこそ得たものが沢山あった。」そう思えるようにするためには何が出来るだろうか……その一心で立ち上げたのが当プロジェクトです。

活動の流れやそれを通じて考えたこと

私は自身の企画を「筑波の春を取り戻せプロジェクト」と名付け、春学期に出来なかった入学式などのイベントを学生主体で秋学期に開催することを目指し始めました。その後4月の終わりに初めて企画書をT-ACTフォーラムに提出してからは、瞬く間に時間が過ぎていきました。

次第に仲間が集まりそれを頼もしく感じる一方で、肝心の企画内容や開催時期の決定は難航しました。前例を見ない取り組みであったことに加え、ウイルスの勢いが予想以上に続いていたため何をどう決めれば良いのか分からないうという八方ふさがりとも言える状況に陥ったのです。

そのようななかでも「そもそも自分は何がしたいのか。譲れないものは何であるのか。」ということを見失わないようにしながら仲間と策を練りました。度重なる思考や話し合いを経て、当初の予想以上に長引くコロナ禍でも、自分達が大切にしたいと考えるものをキーワード化してそれを何らかの形で実現しようという結論に至りました。方針を再決定した後も大学側からの感染防止のための要望は厳しく、そのなかでも自分達のやりたいことを実現するために在り方を模索する日々は、平坦なものではありませんでした。



オンライン会議の様子

そうして迎えたイベント開催前日、「つくば市の外出自粛要請を受けて筑波大学からも課外活動の再規制が行われることになる」という知らせを受けた時は、むしろ笑ってしまいました。「ドラマでいう山場とはこのことか。面白くなってきたじゃないか。」半年以上向き合ってきたイベントが実現目前で流れてもなお自然とそう思えたことに、強くなったなあと我ながら思いました（ここまで来て中止にするのは悔しいため春頃に開催するつもりです。是非お越しくください。）。

活動を経て成長したこと

当企画をすすめるなかで私が得たものは、主に以下の3つであると考えています。

- ①何かを生み出す時には、傍から見るとよりもずっと大きなエネルギー（長い作業時間・多大な労力・構想や企画に際しての精神的活力）が必要になるのだという学び
- ②自分ひとりでの思考や決定と比較した時に、複数人でそれらを行う場合は負担が大きくともその分良いものが生まれることもとても多いのだという気づき
- ③仲間を上手く頼ること・バランスよく円滑に作業や責任を分担することは難しいが、それらが成功したときに生み出される力は大きいのだという学び

これらのことは、自分が企画を立案して実際に運営してみなければなかなか知ることが出来なかったものであろうと思います。そしてそれと同時に、今後も色々な場面で活かしていけるものであるとも思います。それがとても楽しみです。

おわりに

T-ACTに企画書を出すと決めてから早8か月、未だ完結していない今の時点でも、良い大学1年目を過ごすことが出来たなあと感じています。ここまで自身が書き綴った文章を読むと非常に意識が高いようにも見えますが、我欲のために突っ走ってきた1年でした。その甲斐あって後悔は残さずに済みそうです。

一緒に頭を悩ませてくれた仲間や、親身になってご指導くださったコンサルタントの先生をはじめT-ACTフォーラムの皆様にご感謝すると共に、これからもよろしくお願ひします。とこの場を借りてご挨拶して、当活動体験記を締めようと思います。



プロジェクトのポスター

小さな教室から世界への繋がり

Alawi Aseel (生命地球科学研究群 博士前期課程 1年)

子どもたちの精神サポートを

こんにちは！サウジアラビアの留学生Alawi Aseel（アラウィ アシール）と申します。オスズメのT-ACT活動を紹介させていただきます。私は学類時代の3年生の時から、「外国籍子ども校外学習サポート教室」という活動に参加してきました。日本の学校に通っている外国籍の子どもをサポートを目的とした教室です。つくば市は海外の様々な国から研究や教育の分野で採用されている外国人が多く、多種多様に富んだ社会になっています。しかし、母国から離れて新しい環境に入り、自分と違う言語や文化を持っている人たちと接触するのに心の強さと精神的な力は不可欠なものでしょう。子どもたちでも疲れることもあります。子どもたちの疲れやストレスを少しでも取るため、居心地の良い環境を整えて、精神を支えるのが目的の活動です。教室では、勉強のサポートもできる限りしていますが、主として気楽に過ごせるように、ゲームや子どもたちとの楽しい会話を中心として、明るい教室になっています。

居心地の良い場所に

今年度は新型コロナウイルス感染症のせいで教室に行けなくなり、子どもたちと会えなくなったのは物凄く悲しいことです。今まで多く参加していたのは木曜日の教室でした。木曜日は平日のため、勉強や研究が忙しい学生には参加しづらいと思う人が多いかもしれませんが、平日でも疲れていても子どもたちと会うことで、元気が出てきます。熱心に勉強する子どもの姿を見ると、自分もより頑張らないといけないと刺激を受けて、モチベーションが上がります。また、子どもが素直な気持ちで遊んだり話し合いをしたりするのを見ると、研究や普段の生活で私がどんなに落ち込んでいても癒されます。留学生の私と同じような外国籍の子どもたちだからこそ、日本語を頑張っている



部分、自分にとって新しい社会に入り込もうといった部分があり、大きく自分に響きます。子どもたちの教育や生活をサポートする立場ではありますが、実際は子どもたちや他の先生方にサポートいただいて支えられています。私にとっても居心地の良い場所になりました。

これからも国際社会に貢献してみたい

今までの経験を通して良いなと思ったことは、筑波大学の人たち以外と出会えることです。つくば市での知り合いや友達は筑波大学に所属する人が多いです。この活動も筑波大学で募集されているにも関わらず、子どもたちや先生方は学外からも来ているので楽しいです。先生方の経験や地元の話聞くのは面白く、色々な国の子どもたちとの異文化交流もできると思います。私も、異文化の違いに気づき、異文化コミュニケーションの必要性を強く感じるようになりました。そして、教室に通うことがきっかけで、片言な日本語を喋る私も日本と外国のつながりを築いていきたいと思いました。

文化や言語の違いで、たくさんの不安を持っている外国人もいれば日本人もいると思います。しかし、これからのグローバル化に向けては、日本に家族を連れてきた外国人の研究者や留学生の為の居場所づくりは非常に重要だと思います。これからも、教室に行くときはそれを意識して、ここに来る子どもたちをサポートしていきたいと思っています。



T-ACTボランティア

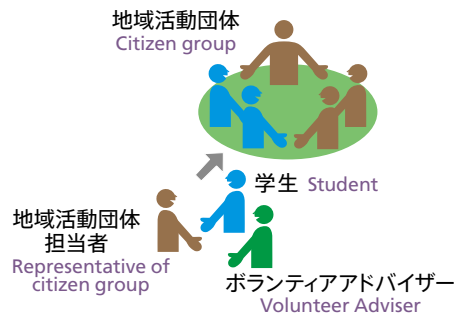
T-ACT Volunteer

安心して活動できます。

Join the Safe Volunteer Programs.

地域活動団体は、審査の上、安全面などを把握できる団体のみ登録可能となります。団体登録後に、ボランティア参加希望の学生と地域活動団体を結びつける役割をT-ACTが担っています。その他にも、地域団体と連携をして学生の活躍できる場を提供しています。

All volunteer programs registered to T-ACT Volunteer are carefully selected through the examination of the risks and safety of their program. Having many connections with community action group, we can connect you to many volunteer opportunities. Other than introducing groups or programs, T-ACT offers places and opportunities that allow students to be active while collaborating with community group.



まずは、参加してみましょう。

Give it a try!

見学やお試しで参加できますので充実した活動に繋げることができます。もし、継続できない場合には、迷惑をかけないよう地域団体に連絡するなど最低限のルールを守りましょう。

Visitors and trial participations are welcome! If you are interested in, give it a shot. You could find the most productive activity for you there. When you visit or have a trial participation, respect the community groups and remember to notify your will (keep going or not).



ボランティアに関する相談も受け付けています。

Need advice for T-ACT Volunteer?

ボランティア活動の探し方、自分のやってみたいボランティアは何か、地域団体での活動への不安などは気軽にボランティアアドバイザーへ相談して下さい。さらに、地域との接点を持ちたい学生へのサポートも行っています。不在の場合もあるため、メール*で確認してから来室することをオススメします。

If you'd like to know how to search volunteer activities or what activities fit you, or if you'd like to get advice for your concerns, feel free to visit / contact us! We also support the students who are looking to have connection with local community.

We would appreciate if you email us in advance so we don't miss each other.

*E-mail: volunteer@t-act.tsukuba.ac.jp

団体登録を希望する方へ For Community Group: How to Register / Recruit



勉強だけで
終わりたくない
What else can I do
besides studying?

子供と遊びたい
I'm looking for
volunteering with
children.

つくばを盛り上げたい
I want to revitalize
Tsukuba community.

学外の人と繋がりたい
I'd like to meet new
people outside the
university.

将来に
繋がることをしたい
I'd like to experience
something that lead to
the further development
of my career.

時間を有効に使いたい
I want to
have a meaningful
school life.



<http://www.t-act.tsukuba.ac.jp/>

筑波大学 T-ACT推進室

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1

☎ 029-853-2269, 2222

✉ forum@t-act.tsukuba.ac.jp

(2021年3月 発行)



T-ACT
つくばアクションプロジェクト